

## 個別取組事項の状況

○総合的かつ計画的に講ずべき施策

- Ⅰ 建設工事の請負契約における経費の適切かつ明確な積算等 Ⅱ 責任体制の明確化 Ⅲ 建設工事の現場における措置の統一的な実施 Ⅳ 建設工事の現場の安全性の点検等 Ⅴ 安全及び健康に関する意識の啓発

取組事項		2025年度 実施計画
Ⅰ	(1)安全及び健康の確保に関する経費の適切かつ明確な積算等	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全衛生経費確保対策の促進（国の施策を踏まえ実施）</li> <li>熱中症対策費を含めた共通費で県工事を発注</li> <li>現場環境改善費を計上</li> <li>県発注工事における熱中症対策に資する現場管理費率の補正の施行</li> <li>現場環境改善日の熱中症対策・防寒対策に関する費用を積上計上</li> </ul>
	(2)建設工事従事者の安全及び健康に配慮した工期の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>「安全衛生経費確保のためのガイドブック」（厚生労働省）による周知</li> <li>立入検査等を通じた確認（国の施策を踏まえ実施）</li> </ul>
Ⅱ	責任体制の明確化	<ul style="list-style-type: none"> <li>立入検査等を通じ、法令遵守の徹底を図る。</li> <li>中小建設業者の安全衛生管理能力の向上に向けた教育等の支援を促進する。</li> </ul>
	(1)建設業者間の連携の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働安全衛生法令に基づく元請負人による統括安全衛生管理の徹底を図る。</li> <li>労働安全衛生法令に基づく元請負人による統括安全衛生管理の徹底を図る。</li> <li>森林土木技術講習会における愛知労働局による講義の実施</li> <li>労働基準監督署、農林水産事務所、請負業者合同安全パトロールの実施</li> <li>愛知県建設工事関係者連絡会議における関係機関・団体との情報共有</li> </ul>
Ⅲ	(2)一人親方等の安全及び健康の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人親方等が業務中に被災した災害を的確に把握するとともに、労働災害との比較等により、一人親方等の災害の特徴を分析し、災害防止対策の基礎資料として活用する。</li> <li>一人親方等に作業の一部を請け負わせる建設業者による一人親方等の安全及び健康の確保のための措置の徹底を図る。</li> <li>一人親方等に対してその業務の特性や作業の実態を踏まえた安全衛生に関する知識習得等を支援する。</li> </ul>
	(3)特別加入制度への加入促進等の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人親方等の被災情報把握時の労働基準監督署への情報提供</li> <li>一人親方等に対してその業務の特性や作業の実態を踏まえた安全衛生に関する知識習得等を支援する。</li> <li>一人親方等が業務中に被災した災害を的確に把握するとともに、労働災害との比較等により、一人親方等の災害の特徴を分析し、災害防止対策の基礎資料として活用する。</li> <li>一人親方等に作業の一部を請け負わせる建設業者による一人親方等の安全及び健康の確保のための措置の徹底を図る。</li> <li>一人親方等に対してその業務の特性や作業の実態を踏まえた安全衛生に関する知識習得等を支援する。</li> </ul>
Ⅳ	(1)建設工事の現場の安全性の点検、分析、評価等に関する建設業者等による自主的な取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働安全衛生マネジメントシステムの構築及び運用を行う取組や、建設工事の完了時における建設業者の安全衛生管理を評価する取組を促進する。</li> <li>リスクアセスメント等の基礎情報となる災害事例の分析の充実や、建設業者及び関係団体による安全衛生活動の取組の公開等を行う。</li> <li>安全性の点検等に関する建設業者や関係団体の自主的な研修会、講習会等の取組を一層促進する。</li> <li>安全性の点検・パトロール等を行う者の能力向上や労働安全コンサルタント、労働衛生コンサルタント等十分な知識経験を有する者の活用、元請負人と下請負人との立場の違いを超えた連携等を促進する。</li> <li>安全衛生対策やその効果等を分かりやすく「見える化」する。</li> </ul>
	(2)建設工事従事者の安全及び健康に配慮した設計、建設工事の安全な実施に資するとともに省力化・生産性の向上にも配慮した工法の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>施工の安全性に配慮した建築物等の設計に係る先行事例の収集・普及を促進する。</li> <li>ICT建機やUAV（無人航空機）を活用することで重機回りの丁張り作業や法面測量等の危険を伴う作業等を減少させるi-Constructionを推進する。</li> <li>「公共工事等における新技術活用システム」による新技術の効果的な活用を促進する。</li> <li>高齢者に配慮した作業方法や熱中症対策など作業環境の改善を図る。</li> </ul>
Ⅴ	(1)建設工事従事者の従事する業務に関する安全衛生教育の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働安全衛生法で定められた教育の実施とともに、安全衛生管理の能力向上教育等、建設工事従事者の経験、能力、立場等に応じた継続的な教育の重要性について十分な理解を促しつつ、能力向上教育等の原則実施をより一層積極的に促進する。</li> <li>中小の建設業者が建設工事従事者に対して行う、不安全行動の防止や安全衛生管理に係る教育への支援を促進する。</li> <li>建設工事従事者の安全及び健康に関する意識啓発に係る創意工夫事例をはじめとした安全衛生活動の取組や災害対応事例について積極的に情報発信し、水平展開を図る。</li> <li>安全衛生水準の向上等について顕著な実績をあげた建設工事従事者や、建設業者、関係団体等を表彰する。</li> <li>建設工事従事者のメンタルヘルス対策や熱中症対策等、心身の健康を確保するための自主的な取組を促進する。</li> <li>健康相談窓口について、現場レベルでの周知と活用促進を図る。</li> </ul>
	(2)建設工事従事者の安全及び健康に関する意識の啓発に係る自主的な取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>創意工夫事例をはじめとした建設業者等の安全衛生活動の取組や災害対応事例について情報「職場のあんぜんサイト」（厚生労働省）の周知</li> <li>優秀施工者愛知県知事表彰の実施</li> <li>働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」及び「熱中症予防のための情報・資料サイト」・「働く人の今すぐ使える熱中症ガイド」（厚生労働省）の周知</li> </ul>

○総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- Ⅰ 建設工事従事者の処遇の改善及び地位の向上を図るための施策 Ⅱ 墜落・転落災害の防止対策の充実強化 Ⅲ 健康確保対策の強化 Ⅳ 人材の多様化に対応した建設現場の安全健康確保、職場環境の改善 Ⅴ 計画の推進体制 Ⅵ 施策の推進状況の点検と計画の見直し

取組事項		2025年度 実施計画
Ⅰ	(1)社会保険等の加入の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設業許可更新における社会保険等の加入の要件化、愛知県発注工事における未加入業者の排除対策や「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」に基づく指導等を進める。</li> <li>建設業許可の社会保険等加入の要件化</li> <li>官民の関係者から構成される協議会等を通じ、引き続き、法定福利費を内訳明示した見積書の活用等による法定福利費の適切な確保並びに建設業者及び建設工事従事者の社会保険等の加入の徹底を推進する。</li> <li>一人親方が実態上労働者である場合の社会保険等の加入の必要や労働基準関係法令が適用されることについて、建設業者等及び建設工事従事者に対し周知を徹底する。</li> </ul>
	(2)建設キャリアアップシステムの活用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間での建設キャリアアップシステムの活用を促進する。</li> <li>県における活用について国の動向も参考にしながら研究していく。</li> </ul>
Ⅱ	(1)労働安全衛生法令の遵守徹底等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規入職者をはじめとして、高所作業従事者一人一人の危険感受性を向上させるための取組の促進を図る。</li> <li>「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」（厚生労働省）に示されている「より安全な措置」等の一層の普及を図る。</li> </ul>
	(2)墜落・転落災害防止対策の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>墜落・転落災害を防止するためのマニュアルの作成・普及をはじめ、足場の組立・解体中の墜落・転落防止対策の充実強化を図るとともに、その周知とフォローを行う。</li> <li>労働基準監督署、農林水産事務所、請負業者合同の安全パトロールの実施</li> <li>愛知県建設工事関係者連絡会議における関係機関・団体との情報共有</li> </ul>
Ⅲ	(1)熱中症、騒音障害防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>「職場における熱中症予防基本対策要綱」に基づく暑さ指数の把握とその値に応じた熱中症予防対策を適切に実施する。</li> <li>「騒音障害防止のためのガイドライン」に基づく作業環境測定、健康診断、労働衛生教育等の健康障害防止対策を実施する。</li> </ul>
	(2)解体・改修工事における石綿ばく露防止対策や関係法令の遵守等	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築物石綿含有建材調査者講習の受講勧奨、石綿使用の有無に関する事前調査の実施、事前調査結果に基づく作業の実施と記録の作成等の石綿ばく露防止対策の徹底等を図る。</li> <li>解体工事における関係法令の遵守に向けた周知を図る。</li> </ul>
Ⅳ	(1)女性の活躍促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場の労働環境の整備や、仕事と家庭の両立のための制度の活用促進等の取組を官民一体となって推進する。</li> <li>「女性の活躍促進宣言」、「あいち女性輝きカンパニー認証」、「えるぼし認定」、「プラチナえるぼし認定」を総合評価落札方式で加算</li> <li>あいち女性輝きカンパニー認知度向上イベント</li> <li>県内大学へのアプローチ強化</li> <li>「あいち女性の活躍促進応援サイト」のPR強化</li> </ul>
	(2)増加する外国人労働者の労働災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人労働者への効率的・効果的な安全衛生教育や法令遵守の意識啓発、周知のほか、雇入れ時・派遣受け入れ時の安全衛生教育を徹底するための労働災害防止対策を促進する。</li> <li>企業向けセミナーの開催（年1回）</li> <li>「早期適応研修カリキュラム」をポータルサイトから発信</li> <li>外国人労働者向け安全衛生教育等に関するリーフレット（厚生労働省）の配布</li> <li>外国人労働者向け安全衛生教育教材（厚生労働省ウェブサイト）の周知</li> </ul>
Ⅴ	計画の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係者における連携、協力体制を強化する。</li> <li>関係課への照会による個別具体施策の進捗管理と、必要に応じた愛知労働局及び中部地方整備局との調整及び連携</li> </ul>
	施策の推進状況の点検と計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の基本計画の変更や本計画に定める施策の推進状況等必要に応じ速やかに変更する。</li> <li>国の動向を踏まえた関係課への照会による施策の進捗状況等の把握と、必要に応じた関係者との調整及び見直し</li> </ul>